

# 発月北海道

HATSUMEI HOKKAIDO

2023 11 月号 No.680

発行／一般社団法人北海道発明協会  
〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1番地2  
KDX札幌ビル5階  
TEL(011)747-7481 FAX(011)747-8253  
e-mail:jiii-hkd@basil.ocn.ne.jp  
URL:http://www.jiii-h.jp/  
●編集責任者／小貫秀治



## 「令和5年度北海道地方発明表彰式」 「小樽発明協会創立100周年記念事業」小樽で開催



「文部科学大臣賞」の表彰

10月26日(木)、グランドパーク小樽「樹氷」において、「令和5年度北海道地方発明表彰式」を小樽発明協会創立100周年記念事業とのタイアップにより開催しました。

表彰式は、当協会小砂会長の「開式の辞」に始まり、(公社)発明協会岩井副会長の主催者代表挨拶、開催地小樽市の上石副市長による「歓迎の言葉」、NPO法人北海道産業技術支援協会の尾谷代表理事による「選考経過報告」の後、各賞の贈呈が行われました(各賞の概要は次ページ以降に掲載)。その後、特許庁審査第二部長の諸岡健一様、北海道総合政策部次世代社会戦略局科学技術振興担当局長の吉田健二様から「来賓祝辞」をいただき、文部科学大臣賞を受賞した東京大学名誉教授の伊福部達様から受賞者代表の「謝辞」があり、当協会近藤副会長の「閉式の辞」で閉じました。その後の受賞案件ごとの記念撮影では、晴れ舞台の緊張から解放された受賞者の皆様の満面の笑みがとても印象的でした。

引き続き、小樽発明協会創立100周年記念式典及び記念講演会が行われ(概要は後述)、その後、北海道地方発明表彰及び小樽発明協会100周年記念式典の合同懇親会を開催しました。当協会髙村副会長の「開会挨拶」に始まり、北海道経済産業局地域経済部長の菅原智彦様からの「来賓挨拶」の後、日本弁理士会北海道会会長の橋本多香子様「乾杯」により開宴しました。今回の受賞に関わった企業・研究機関や支援機関、小樽発明協会の皆様がお互いの功績と努力を称え合い、次回開催地である帯広発明協会主幹の竹野直人様の「閉会挨拶」で幕を閉じました。

令和6年度の北海道地方発明表彰は、令和6年2月～3月末に案件募集、10月に帯広市内において表彰式の予定です。

「歓迎の言葉」を述べる  
小樽市・上石副市長

「謝辞」を述べる伊福部 達様

## 令和5年度北海道地方発明表彰 受賞者一覧

賞名	応募名称	発明・創作者(所属企業等)		実施功績賞
文部科学大臣賞	電気式人工喉頭	橋場 参生	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構	理事長 小高 咲
		須貝 保徳	電制コムテック株式会社	代表取締役 田上 寛
		泉 隆	学校法人東海大学	理事長 松前 義昭
		伊福部 達	国立大学法人東京大学	
特許庁長官賞	十勝生乳由来乳酸菌による チーズの製造方法	城ノ下 兼一	株式会社明治	代表取締役社長 松田 克也
		土橋 英恵	株式会社明治	
		小森 素晴	株式会社明治	
		斎藤 瑞恵	株式会社明治	
中小企業庁長官賞	ホタテ貝自動生剥き機	佐藤 一雄	株式会社ニッコー	
北海道経済産業局長賞	走行用油圧動力伝達装置の 制御方法	平山 英樹	株式会社NICHIGO	代表取締役 宮澤 和孝
		高橋 伸和	株式会社NICHIGO	
発明協会会長賞	人間工学に基づく負担 軽減化シヨベル	佐々木 章	浅香工業株式会社	代表取締役社長 岡田 実
		菅 浩範	浅香工業株式会社	
		吉成 哲	国立大学法人室蘭工業大学	学長 空閑 良壽
		藤木 裕行	国立大学法人室蘭工業大学	
		柴田 義光	国立大学法人室蘭工業大学	
		前田 大輔	地方独立行政法人北海道立総合研究機構	理事長 小高 咲
		泉 巖	地方独立行政法人北海道立総合研究機構	
日本弁理士会会長賞	柱直立型屈曲板部を用いた 自動収納型防雪柵	柴尾 幸弘	理研興業株式会社	代表取締役社長 柴尾 耕三

21世紀は 知力・英知の時代  
弁理士法人 英知国際特許商標事務所

EICHI Patent & Trademark Corp.

弁理士 岩崎 孝治    弁理士 郡山 順    弁理士 柴田 和雄    技術部長 岩崎 良子  
 商標部長 田口 滋子    国際部長 永芳 太郎    弁理士 氏原 康宏    弁理士 伊藤 昌哉  
 弁理士 鈴木 康裕    弁理士 紀田 馨    英語顧問 菅野 公則    管理部長 七條 耕司

■東京本部  
〒112-0011 東京都文京区千石 4-45-13 TEL: 03-3946-0531 FAX: 03-3946-4340

■六本木サテライト(商標)  
〒106-0032 東京都港区六本木 2-2-2-601 TEL: 03-6206-6479 FAX: 03-6206-6480

■北海道支部  
TEL: 080-6516-4160 <https://www.eichi-patent.jp>

弁理士法人ピー・エス・ディ  
The Patent Corporate Body PSD

代表 弁理士 内海 司

弁理士 齊藤 高明

〒060-0031 札幌市中央区北一条東1丁目4-1 サン経成ビル5階  
TEL: 011-222-4775 FAX: 011-222-4751  
E-mail: mail@us-psd.jp

## 令和5年度北海道地方発明表彰 受賞者一覧

賞名	応募名称	発明・創作者(所属企業等)	
北海道知事賞	水抜栓の電動遠隔操作装置	加藤 博之	株式会社光合金製作所
		長南 光浩	株式会社光合金製作所
小樽市長賞	カバーを取り替える長靴	浜村 光久	第一ゴム株式会社
北海道発明協会会長賞	美麗デザイン且つ軽量な 大火窓付薪ストーブ	新保 孝行	有限会社ヤマヒデ
北海道発明協会会長賞	馬鈴薯緑化防止用照明装置	原田 和夫	北海道電力株式会社
北海道発明協会会長賞	かぼちゃ用包丁	三浦 辰一	三浦製作所
北海道発明協会会長賞	PM除去ユニット洗浄装置	三宅 勇太	株式会社エフ・イー
		長谷川 千晃	有限会社シージーエム
発明奨励賞	拡張容易な建物ユニット	川原 悟	株式会社シンユー
発明奨励賞	コレステロール低減の カズノコ由来組成物	井原 慶児 緒方 正信 高橋 是太郎	井原水産株式会社

奨励功労賞	山田 政功 東洋農機株式会社 代表取締役会長 一般社団法人北海道発明協会 副会長
-------	---

小樽発明協会創立100周年記念式典は、小樽発明協会嶋村会長(当協会副会長)の「式辞」に始まり、小樽市の上石副市長、(公社)発明協会の岩井副会長による「来賓挨拶」の後、協会の発展への永年の功績を称え、井上一郎様、西條文雪様に対する「感謝状贈呈」が行われ、小樽発明協会田中副会長の「謝辞」により閉会しました。

また、記念講演会として、日曜劇場「下町ロケット」の登場人物、野木博文教授のモデルとなった北海道大学野口伸教授から「ロボット農機の進化とスマート農業の未来」と題し、浦臼町にあるロボット農機のリモート走行の実演を交えた講演が行われました。



講演を行う北海道大学野口教授

# 道総研の開放特許の紹介



## 素材のおいしさを閉じ込めた「レアフル®」

～いつでも、どこでも果実本来のおいしさを味わえます～

### アピールポイント

旬の果実の味わいと食感を閉じ込めた、シロップや添加物を使わずに常温保存可能な果実加工品の製造方法です。

#### ■レアフルの加工工程



- ・果実を真空パックして、レトルト殺菌機で加熱加圧殺菌して製造します。
- ・素材の色、香り、食感、味を良好に保ち、無添加で常温長期保存が可能です。

### 発明の特長

Real (ありのままの) とFruit (果実) を組み合わせて「レアフル」と名付けました。

従来の業務用プレザーブとは異なり、シロップや添加物などを一切使用していない、果実そのものの味と香りを持っています。

本技術を活用し、北海道産リンゴや西洋ナシなどが製品化され、端境期における果実製品の提供を可能にし、土産品としての販売のほか製菓店、飲食店などで活用されています。



### 活用に向けて

- ・品種ごとの風味の違いなど素材の特長を活かした製品づくりに。
- ・果樹生産者による6次産業化産品として、規格外品の有効活用や、地場産品のPRに。
- ・常温保存が可能な半調理品として、端境期に地場産の果実を使いたい製菓、飲食店などへ。

### 基本情報

発明の名称	果実を含む常温保存が可能な真空包装体及びその製造方法
出願人	道総研
特許番号	特許第6308556号
出願日	平成26年10月30日
実施許諾実績	<input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
登録日	平成30年3月23日
発明場	農業研究本部 中央農業試験場
キーワード：果物、常温保存、真空包装、パウチ、レトルト、高品質「レアフル」は地方独立行政法人北海道立総合研究機構の登録商標です(第5804734号)。	

### 発明者コメント

北海道にもおいしい果物がたくさんあります。でも、売っている時期が短くあまり知られていません。そこで、いつでも手軽に北海道のりんごや西洋なしが食べられるようにレアフルを開発しました。



中央農業試験場  
企画調整部地域技術G  
稲川 裕



# 令和5年度入会会員の紹介 一般財団法人北海道電気保安協会

## 《組織概要》

代表者 理事長 松原宏樹  
 所在地(本部)札幌市西区発寒6条12丁目6番11号  
 (支部)北見、旭川、小樽、札幌、釧路、帯広、苫小牧、函館  
 設立年月 1966年3月  
 従業員数 642名(7月1日現在)



## 《事業内容》

当協会は電気保安管理のパイオニアとして、お客さまに電気を安全に、そして安心して利用いただくためのサービスをお届けしています。電気は家庭生活、経済活動を支える重要な社会インフラとなっており、高度情報化が進展する中で、重要度が益々高まっています。また、カーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーの利用拡大や様々な分野での電気へのエネルギーシフトが検討されるなど、電気利用に関わる環境の大きな変化が予想されます。

こうした中、電気設備の保安業務や調査業務に加え、再生可能エネルギー等の大型プロジェクトの試験業務や老朽化設備の省エネ・高効率設備への更新をサポートするリース事業など、事業環境の変化から生まれる新たなビジネスチャンスにも積極的にチャレンジしています。さらに、電気使用に関する安全知識の普及や、電気災害防止に対する関心、省エネルギー意識を高めていただくための地域に密着した活動を展開しています。

## 《知的財産権の活用》

当協会ではコーポレーションロゴやアイキャッチャーなどの商標登録を通じて、お客さまからの信頼の確保・維持はもとより、協会職員の一体感の形成に繋げています。

アイキャッチャーはもともと業務車両のマークとして考えられたものですが、右の3つの緑円は従来のサービス指針「誠実」「親切」「正確」の3Sを、左の赤円は「安全(Safety)」を意味しており、これらが「4S」を表し、協会のマークとして位置づけられています。

また、協会のマスコットキャラクター「ホーちゃん」の商標は電気保安の広報グッズやテレビCMなど様々な場面で活用し、協会事業の3本柱の一つである「広報業務」にとって欠かすことのできない存在となっています。

【アイキャッチャーとコーポレーションロゴ】



登録5457175

登録5418569

【ホーちゃん】



登録5416815

## 第一東京国際特許事務所

Kojima & Associates

<http://www.kojima-pat.com>

所長・弁理士 河合 典子

副所長・弁理士 安本 真珠美 弁理士 小島 佑太

会長・弁理士 小島 高城郎

### ◆取扱分野◆

ソフトウェア・メカトロ・電気電子・食品・機械・建築・化学・商標・意匠・  
外国出願・審判・訴訟(侵害対策含む)等

【本部】〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号 東京交通会館9階  
TEL: 03-3284-0301 (代) FAX: 03-3284-0305 (代)  
E-mail: 1)kojima-p@suite.plala.or.jp  
2)tk-tokyo@kojima-pat.com

## 佐川慎悟 特許・商標・意匠・訴訟・セミナー

## 国際特許事務所

代表弁理士 \* 佐川慎悟 弁理士 \* 川野陽輔

弁理士 \* 江部陽子 弁理士 \* 大窪智行 弁理士 \* 太田清子

(\*特定侵害訴訟代理業務認定)

### 取扱分野

ソフトウェア・バイオ・食品・機械・建築・リサイクル関連

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番1号 電通恒産札幌ビル3階  
TEL 011-261-2590 FAX 011-261-3266

## 必見! INPIT(インピット)にゆ〜す(第17話)

「必見! INPIT(インピット)にゆ〜す」は、知財に関する気になる疑問や情報を時には真面目に、時には脱線しながら不定期に発信するゆる〜い読みものです。サラッとながめる気分で読んでくださいね。



こんにちは、中山信司です。

誰しも30代40代のふとしたとき、はたまた最近の人もいるでしょう、歳取ったなーと感じる瞬間があると思います。その瞬間の話です(後編)。

例えばこんな瞬間

- ・平らなところを歩いていて転びそうになった(何につまずいたんだ?)。
- ・やはり畳が一番くつろげる(日本人はやっぱり和室が落ち着く)。
- ・懐かしいと言われているものが新しく感じた(こけしは奥が深いと思う)。
- ・「和」に魅力を感じる(お茶には団子があうと感じるようになった)。
- ・定食では焼き魚を選びがち(青魚、DHA、たんぱく質を意識する)。
- ・まったくした観光地が好きになる(修学旅行では神社仏閣はつまらなかったのに)。
- ・筋肉痛が時間差でやって来る(一昨日(おととい)軽く運動したら今日やってきた)
- ・年間を通してどこかしら不調(病院の診察券だけで引き出しがいっぱいになっていた)。
- ・孫が出来た!(私に関係するのは父の日ではなく敬老の日であることに気づく)
- ・「写真整理していたら出てきた」など言いつつ、若かったころの写りのいい写真をスマホに入れておいてさりげなく見せる(まだ細かった頃、髪の毛のボリュームあった頃、そんな写真を)。

通勤はなるべく歩くようにしてエレベーターやエスカレーターではなく階段を使いましょう。些細なことの積み重ねが習慣となり、それが健康な体をつくるのです。

### ◎オープンクローズ戦略

誰でも無料で学べる、INPITの知的財産eラーニングサイト「IPePlat」にて、新たに動画教材をリリースいたしました。

#### 「INPITにおけるオープンクローズ戦略 ～標準化とオープンクローズ戦略～ (約20分)」

本動画は、INPITにおけるオープンクローズ戦略と題し、標準化に関する基本事項から事例など交え、標準化とオープンクローズ戦略について解説しています。講師に弁理士法人ATEN所長・日本弁理士会副会長の弁理士市川ルミ先生をお迎えし、ご講義いただいております。なお、前編と後編に10分程度ずつに分かれています。是非ご視聴ください。

動画「INPITにおけるオープンクローズ戦略  
～標準化とオープンクローズ戦略～」  
(IPePlat)を視聴する



標準化を含めたオープンクローズ戦略

標準化(JISをつくる)によって何がどうなる?

→ 標準化によって実現できることは以下のように様々あります。

新技術の普及・市場拡大    互換性の確保    正確な情報伝達

品質の確保    安全性の確保    多様性の制御    ブランド力の向上

標準の種類

→ 製品の仕様そのものに関する標準や他製品とのインターフェース部分に関する標準、製品の性能基準や評価方法に関する標準があります。

製品の仕様に関する標準  
→ ブルーレイディスクの仕様など  
インターフェース部分に関する標準  
→ QRコードなど(製品間の接続等)

出典：経済産業省「新市場創造と標準化戦略」(注)「国内標準経済産業局(中小企業のための標準化活用サイト)」

※IPePlatをご利用の際は、ポップアップブロックを解除してご利用ください。

本日はここまで。お読みいただきありがとうございました。

INPIT(インピット)知財活用支援センター地域支援部専門員(北海道統括) 中山信司

# 令和5年度北海道発明・考案月報

## 特許の部

発明の名称	住所	会員	出願人氏名(※印は発明協会員)	登録番号	公報発行日
<b>【道央地域】</b>					
●機能性構造体及びその製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7337318	9.4
●乳幼児用栄養組成物	札幌市	※	雪印メグミルク株式会社	7338978	9.5
●潜熱蓄熱体、潜熱蓄熱体の製造方法、及び、熱交換材料	札幌市		国立大学法人北海道大学	7339645	9.6
●機能性構造体及び機能性構造体の製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7340198	9.7
●情報処理装置および情報処理方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7341804	9.11
●トンネル防水工法	札幌市		株式会社東宏	7342058	9.11
●画像検査方法およびプログラム	北広島市		アングルトライ株式会社	7343133	9.12
●漏水検査方法	札幌市	※	北海道瓦斯株式会社 外1	7343863	9.13
●飛翔体およびその製造方法、並びに、飛翔体用部材およびその製造方法	札幌市		株式会社岩谷技研	7343934	9.13
●低欠陥化炭素材料の製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7344508	9.14
●マンホールポンプの監視システム	札幌市		エコモット株式会社	7344935	9.14
●トンネル防水工法	札幌市		株式会社東宏	7345451	9.15
●草刈機	千歳市		株式会社IHIAグリテック	7348052	9.20
●破骨細胞分化抑制剤	札幌市		国立大学法人北海道大学	7349737	9.25
●液状発酵乳及びその製造方法	札幌市	※	雪印メグミルク株式会社	7349814	9.25
●物質検出装置	札幌市		国立大学法人北海道大学	7350268	9.26
●地中熱ヒートポンプシステムおよび地中熱ヒートポンプシステムの運転方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7351473	9.27
●樹脂部材及びその製造方法	札幌市		地方独立行政法人北海道立総合研究機構	7352238	9.28
●潜熱蓄熱体マイクロカプセルおよびその製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7352306	9.28
●機能性構造体及び機能性構造体の製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7352909	9.29
●機能性構造体及び機能性構造体の製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7352910	9.29
<b>【道南地域】</b>					
●縦型ローラミル	室蘭市		日鉄セメント株式会社	7348778	9.21
●高温超伝導線材、その製造方法および製造装置	室蘭市		国立大学法人室蘭工業大学	7349128	9.22
●断熱防水屋根構造体およびこの施工方法	苫小牧市	※	トヨタ自動車北海道株式会社 外1	7350260	9.26
●被冷却部材の冷却方法および冷却装置	室蘭市		日本製鋼所M&E株式会社	7350441	9.26
●情報処理装置及びコンピュータプログラム	函館市		株式会社ジャックス	7351982	9.27
<b>【道東地域】</b>					
●半導体メモリセル構造及び半導体記憶装置	帯広市		国立大学法人北海道国立大学機構	7341484	9.11
●弦楽器および弦楽器用振動板	別海町		石田 昌樹	7343132	9.12
●脱骨装置	釧路市		佐藤 一雄	7343905	9.13
●貝洗浄装置	佐呂間町		株式会社森機械製作所	7352940	9.30

## 実用新案の部

考案の名称	住所	会員	出願人氏名(※印は発明協会員)	登録番号	公報発行日
<b>【道央地域】</b>					
●焚き火の炎のゆらぎを再現する空間構造と装置	札幌市		藤井 昌英	3243555	9.1
●食品等の円筒状容器	札幌市		株式会社北新商事	3243681	9.11
●融雪機能付き肥料	札幌市		鎌鹿 収男	3243693	9.12

弁理士と弁護士が協働する知財・法務のトータルサポート！

**知財戦略パートナーズ**

弁理士法人T&N 長友国際法律事務所

弁理士・法務博士 **常本 俊幸** 代表弁理士 長友 隆典

国内/国外 特許・商標・意匠・セミナー・契約・係争

～取扱分野～  
AI・IoT・ビジネスモデル・電気・機械・食品・農林水産関連

所在地 〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目3-18 紀伊国屋ビル3階 長友国際法律事務所  
電話 011-600-2304 FAX 011-590-1562  
Email ip@nagatomo-international.jp URL https://chizai-partners.net

証券コード 7850

**総合商研株式会社**

企業価値を高めるセールスプロモーション

【本社/札幌工場】  
〒007-0802 札幌市東区東苗穂2条3丁目4-48  
TEL.011-780-5702 FAX.011-780-5662

## ◆令和5年12月 無料相談会のお知らせ◆

		① 知財総合支援	② 特許流通支援	① 知財総合支援★	③ 日本弁理士会北海道会
日	曜日	●印支援・相談対応日			
1	金	●			●
2	土				
3	日				
4	月	●※		●	
5	火	●		●	●
6	水	●※		■函館	
7	木	●			
8	金	●			●
9	土				
10	日				
11	月	●※		●	
12	火	●		●	●
13	水	●※		■札幌	
14	木	●			
15	金	●		■旭川	●
16	土				
17	日				
18	月	●※		●	
19	火	●		●	●
20	水	●※		■帯広	
21	木	●			
22	金	●▲			●
23	土				
24	日				
25	月	●※		●	
26	火	●		●	●
27	水	●※			
28	木	●			
29	金				
30	土				
31	日				

### ① 知財総合支援窓口

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2  
KDX札幌ビル5階  
月～金(9:00～17:00)  
TEL 011-747-8256 FAX 011-747-8253  
※弁理士 ▲弁護士(14:00～17:00)【予約制】  
弁理士の相談日は第4金曜日です。  
12月の相談日は22日です。

★〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目  
経済センタービル9階  
(公財)北海道中小企業総合支援センター内  
月・火(13:00～16:00)【火曜日のみ予約制】  
★TEL 011-232-2402

### 出張相談会

■札幌 12月13日(水)13:00～16:00  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目  
経済センタービル1階 札幌商工会議所  
TEL 011-231-1766

■旭川 12月15日(金)11:00～16:00  
〒070-8540 旭川市常盤通1丁目2500  
旭川商工会議所 TEL 0166-22-8411

■帯広 12月20日(水)11:00～17:00  
〒080-0012 帯広市西2条南11丁目12番地1  
LAND会議室 TEL 0155-65-4167(帯広市経済企画課)

■函館 12月6日(水)11:00～16:00  
〒040-0063 函館市若松町7-15  
函館商工会議所 TEL 0138-23-1181

### ② 特許流通支援窓口

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2  
KDX札幌ビル5階  
月～金(9:00～17:00)  
TEL 011-747-7481 FAX 011-747-8253

### ③ 日本弁理士会北海道会

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2  
KDX札幌ビル3階  
火・金(14:00～16:00)【完全予約制】  
TEL 011-736-9331 FAX 011-736-9332

## 編集後記



食欲の秋。ぶどうやリンゴ、西洋梨など旬の果物が店頭に並び、これらを使った新鮮なフルーツ系スイーツなども堪能できる季節となった。ところが、この秋道内の果樹園ではぶどうやリンゴなどを野鳥がつかむ被害が相次ぎ、農家を悩ませているらしい。夏の猛暑で山林の木の実が不作だったため、果樹園に飛来する野鳥が増加したとのことである。北海道の旬の果物の美味しさを沢山のお客様に味わっていただきたい処、とても残念である。そこで活躍が期待されるのが、今月号で紹介した道総研の開放特許「レアフル」である。旬の果実の味わいや触感を閉じ込め、無添加で常温長期保存を可能とする技術は、安定した素材提供や端境期の果実製品の需要につながる助っ人となるのではないかと期待したい。

(おぬき)